

25年度全国中学生 人権作文コンテスト 東京都大会最優秀賞

見えない思いやり

志田侑優さん(新宿西戸山中3年)

祖父の実家は宮城県の観光地で土産品店を営んでいます。あれは去年の夏休みのことでした。ちょっと大人になったような気分では祖父と一緒にお店番をしていました。すると、駅の方から、リュックサックを背負った集団が、こちらに向かってゆつくりと歩いてきました。「登山みたいな恰好だけど、土産を買ってくれるお客さんかな」と私はそう思いました。するとその団体さんはゆつくりゆつくり近づいてきて、お店に入ってきました。私はその時かなり緊張していたのを覚えています。なぜなら、その人たちは障がいのある方たちだったからです。

私は祖父の顔を見上げました。でも祖父はいつもと変わらない笑顔で「いらっしやいませ」と言っていました。私は「おこぼれ」を渡してあげました。団体さんの中には、付き添いの先生のような人がいて、「おこぼれ」の額は決まっているんだから、何が欲しいかはよく考えてお買い物をするのよ」と言いました。生徒と思われるようなその人達は「はい」と返事を

して、お店をゆつくり歩き、品物を手に取ったりしていました。

どのくらい時間がたったのかわかりませんが、私にとってはとても長い時間を感じました。やっと買った物が決まった人から、祖父のところにきました。なかなか品物も上手に渡せません。やっと渡したと思ったら、今度はお財布を取り出すのにもとても時間がかかっています。そしてせつたくく出したお金も落としたりしています。その過程は先生たちも見ていたのですが、全然手伝おうとしませんでした。私の口から「拾ってあげる」という言葉が自然にでました。すると、先生と祖父が二人同時に「大丈夫」と言ったのです。私がびっくりして顔をあげると、先生と祖父は笑顔になって、今度は一人一人話しはじめました。先生は「時間がかかるかもしれないけど、できるのよ。見てね。ありがとね」と話し、祖父は「毎年お土産を買いにきてくれるんだよ。お得意さんなんだよ」と言いました。私は自分が発した言葉のことをなんだか恥ずかしい思いながら、それでもその場から動かず、その後の生徒さんたちと祖父のやりとりを、ちよつぷりお手伝いをしながら見ていました。

そして、最後の人が買い物を終えるまで、一時間以上かかったと思いますが、全員が終わると「ありがとございます」「おじさん、またね」とみんなそれぞれ挨拶をして帰っていききました。そして先生が最後に「今年もお世話になり

フィリピン台風 救援金にご協力を

被災した方への救援金のため募金箱を26年1月31日(金)まで区の施設に設置し、日本赤十字社を通して被災地へお送りします。

【募金箱の設置場所】区役所本庁舎 特別出張所 新3)3505へ。

宿コズミックセンター! 区立図書館ほか ※物品の寄付は受け付けていません。

※区職員がご自宅等を訪問して救援金をお願いすることはありません。詐欺にご注意ください。

【問合せ】総務課総務係(本庁舎3階) ☎(5273)3505へ。

私が黙っていると、祖父がどこからか手紙を出してきました。一番最初にお店にあの方たちが来て買物をして、帰ってしばらくしてからとどいた手紙だそうなんです。そこには長い文章はありませんでしたが、「ありがと」「の文字がたくさん書いてありました。そして、先生たちからのメッセージと、一緒に来なかったけれど、生徒さんたちの保護者の方たちからのお礼の言葉がいっぱい書かれていました。祖父は「手伝うことだけが、助けることじゃないんだよ」と言いました。「自分が何かをするのは、困っているとか、助けて欲しいとか、そういう信号を送ってくれた時でも遅くないかもしれないね」と言いました。そして大事そうにまた手紙をしまったのです。

その日の夜、私はなかなか眠れませんでした。もしあの時私がお金を拾ってしまっていたら、もしその後、お財布からお金をだしたり、お買い物の手伝いをしていたら、あの人たちは、自

分でやり遂げたという達成感がなかったかもしれませぬ。私はあの時「拾ってあげる」と言いました。「〇〇してあげる」その言葉は決して平等な立場の人に使うものでしょうか。

人権とは、「自分自身を含めたすべての人が、生まれながらに持っている幸せに生きる権利」のことだそうなんです。自分自身が幸せになる権利でもありますが、同じように他の人も幸せになる権利があるということなんです。私は自分だけの勝手な考えで、相手の人を勝手にかわいそうな立場と悪い、その人たちが幸せになる権利を一時奪うところだったのではないのでしょうか。世の中には一人として同じ人はいません。違っている当たり前。むしろ違うところが個性と言われているんです。これからはそのことを常に心にとめて生きていこうと思います。そして、今年も行けなかった祖父の家にも、高校生になったら必ず行き、できればまたあの方たちがくる時期にあわせてお店のお手伝いをしたいと思います。そして今度こそ、私も何も変わらない笑顔で言うのです。「いらっしやいませ」と。

みんなのまちを みんなできれいに 新宿年末 クリーン大作戦

区民の皆さんや新宿を訪れる方が安心して買い物などを楽しみ、気持ちよく過ごせるよう、新宿駅周辺の一斉清掃を実施します。どなたでも参加できますが、団体で参加する方は事前に生活環境課に参加票を提出してください。

当日は、お近くの集合場所に
【集合場所】▼新宿駅東口/新宿駅東口広場、▼歌舞伎町/東

おいでください。清掃用具(軍手・ごみ袋・ごみバサミ)は貸し出します。参加した方には記念品があります。
【日時】12月20日(金)午前7時30分～8時30分(午前7時20分集合、雨天中止)
【問合せ】生活環境課ごみ減量計画係(本庁舎7階) ☎(5273)3318へ。団体の参加票は新宿区ホームページから取り出せます。

元気な高齢者向け

介護予防教室

26年1月～3月クラスの参加者を募集

【日時・会場・内容等】左表のとおり。各全12回程度(受付番号3は全8回)。時間の午前は10時～11時30分、午後は2時～3時30分(受付番号17・18・20は午後1時30分～3時)

【対象】区内在住の65歳以上で介護保険の「要支援」「要介護」認定を受けていない方。健康状態により参加をお断りすることがあります。
【費用】1回100円
3)4568へ。はがきは本庁舎2階 ☎(5273)4568へ。はがきは

教室名	受付番号	会場	曜日時間	定員
脳はつらつ教室 認知症の予防 (認知症と診断されている方を除く)	1	早稲田南町地域交流館(早稲田南町50)	火曜日 午後	13名
	2	西新宿シニア活動館(西新宿4-8-35)	水曜日 午後	13名
骨盤底筋向上教室 尿漏れ予防(女性対象)	3	介護老人保健施設マイウェイ四谷(大京町1)	木曜日 午後	10名
シニアスポーツ チャレンジ教室 足腰の筋力を向上させ 転倒を予防(立位中心)	4	中落合高齢者在宅サービスセンター(中落合1-7-1)	火曜日 午前	12名
	5	東京都健康プラザハイジア(歌舞伎町2-44-1)	火曜日 午前	10名
	6	戸山シニア活動館(戸山2-27-2)	金曜日 午後	18名
	7	東五軒町地域交流館(東五軒町5-24)	火曜日 午前	18名
	8	高田馬場第二ことぶき館(高田馬場1-4-17)	木曜日 午前	18名
	9	落合三世交流サロン(西落合1-31-24、西落合児童館2階)	水曜日 午後	18名
	10	北新宿地域交流館(北新宿2-3-7)	水曜日 午前	18名
シニアバランス トレーニング教室 バランスを保つ力を向上させ筋力の低下を予防(座位中心)	11	薬王寺ことぶき館(市谷薬王寺町51)	木曜日 午前	18名
	12	高田馬場第二ことぶき館(高田馬場1-4-17)	金曜日 午前	18名
	13	高田馬場シニア活動館(高田馬場3-39-29)	火曜日 午前	18名
	14	北新宿地域交流館(北新宿2-3-7)	月曜日 午前	18名
シニア パワーアップ教室 全身の筋力の低下を 予防	15	細工町高齢者在宅サービスセンター(細工町1-3)	月曜日 午前	10名
	16	※トレーニングマシンを使用	木曜日 午前	10名
	17	東京都健康プラザハイジア(歌舞伎町2-44-1)	月曜日 午後	10名
	18	※トレーニングマシンを使用	木曜日 午後	10名
	19	介護老人保健施設デンマークイン新宿(原町2-43)	金曜日 午前	10名
	20	※プールでの水中運動。区または被用者保険の健康診査(25年度)の受診結果の提出が必要	金曜日 午後	10名